

「第 33 回 統計的安全評価手法標準分科会」議事録

日 時：2023 年 4 月 21 日(金) 14:00～14:50

場 所：Web 会議（webex を使用）

出席者（敬称略）

出席委員：工藤主査，柴本副主査，滝井幹事，本谷幹事，片山幹事，尾崎幹事，堂田，木下，
大川，山名，笹川，勝部

欠席委員：三輪

委員候補：藤井

常時参加者：金子(順)，山田(雄)，須佐，金子(浩)，野崎

オブザーバ：河村

配付資料：

P9SC33-1 人事について

P9SC33-2 第 32 回統計的安全評価手法標準分科会議事録（案）

P9SC33-3 「統計的安全評価の実施基準：2021」の講習会について

参考資料：

参考-1 出席者名簿

議事：

1 出席者／資料確認

委員出席者を確認し，分科会定足数を満たすことを確認した。また，配布資料の確認を行った。

2 人事について（P9SC33-1）

- ・江田氏（関西電力）が幹事から退任することの報告があった。
- ・江田氏（関西電力）が委員から退任することの報告があった。
- ・山田(大)氏（東京電力），中村氏（東芝 ESS）が常時参加者の登録解除をすることの報告があった。
- ・藤井氏（関西電力）の委員の選任が決議された。
- ・藤井氏（関西電力）が幹事に指名された。
- ・河村氏（東芝 ESS）がオブザーバ参加の報告があった。

3 前回議事録案の確認（P9SC33-2）

分科会参加者へ事前送付された前回の議事録（案）に対するコメントの有無を確認し，内容について了承された。

4 「統計的安全評価の実施基準：2021」の講習会について（P9SC33-3）

標準が制改定された際には、講習会を実施することになっている。2022年4月に発刊された「統計的安全評価の実施基準：2021」の講習会を分科会として実施する必要があるため、そのスケジュールや実施内容について議論した。

- ・開催の2か月以上前にHPの掲載が必要であるため、夏以降での実施が現実的な状況。具体的には、毎年9月に開催される原子力学会の前での実施が望ましいことから、8月頃、大きな学会などが無い日程で実施する方向で調整されることとなった。
- ・当日のタイムテーブル、講習内容及び講師候補について確認した。また、資料作成は各講師にて作成することとなった。なお、講師候補で欠席の三輪委員については、片山幹事が調整することとなった。
- ・講習会后、アンケートの実施が必要となっているため、内容については今後調整することとなった。なお、アンケート案については藤井幹事にて作成し、別途幹事団にて内容調整の上、次回分科会で共有することとなった。

5 その他

- ・「シミュレーションの信頼性」分科会から、本分科会との合同分科会を実施する方向で調整されている。具体的には次回の分科会にて工藤主査より説明することとなった。
- ・次回の分科会の開催時期については、別途幹事団より連絡することとなった。

以上